

保育の必要性の申立書

年 月 日

釜石市福祉事務所長 殿

申立者 _____ (印)

下記により児童の家庭保育が困難なため、保育が必要であることを申立てます。

(1)障がい者、病人、高齢者等の介護(看護)に従事している場合

従事者		児童との 続柄		生年月日	年 月 日
要介護 (看護)者		児童との 続柄		生年月日	年 月 日
同居・別居	1 同居 2 別居(住所 _____)				
病名・障がい名等		介護(看護)の 日数・時間	平均	日/月・	時間/日
介護(看護)内容	1 入院付添 2 在宅で常時観察・介護を行う 3 常時観察・介護は必要ないが日常生活全般について恒常的な介護を行う ⇒具体的な内容 [_____]				

(2)その他、特別な事情がある場合

--

保育の必要性の申立書【記入例】

〇〇年 〇月 〇日

釜石市福祉事務所長 殿

申立者 釜石 花子 印

下記により児童の家庭保育が困難なため、保育が必要であることを申立てます。

(1)障がい者、病人、高齢者等の介護(看護)に従事している場合

従事者	釜石 花子	児童との続柄	母	生年月日	平成 〇年 〇月 〇日
要介護(看護)者	釜石 鉄子	児童との続柄	曾祖母	生年月日	昭和 〇年 〇月 〇日
同居・別居	①同居 2 別居(住所)				
病名・障がい名等	(要介護〇・身体障害手帳〇級・〇病等)	介護(看護)の日数・時間	平均 〇日/月・〇時間/日		
介護(看護)内容	1 入院付添 2 在宅で常時観察・介護 ③常時観察・介護は必要ないが日常生活全般について恒常的な介護を行う ⇒具体的な内容 { 足が不自由なため歩行・着替え・入浴等の介助、 食事の介助 }				

(2)その他、特別な事情がある場合

--